



国立国会図書館国際子ども図書館展示会
「セント・ニコラス：世界の子どもたちが集った雑誌」の開催について

国立国会図書館国際子ども図書館は、12月4日（火）から、展示会「セント・ニコラス：世界の子どもたちが集った雑誌」を開催します。この展示会では、アメリカでもっとも優れた児童雑誌と言われた「セント・ニコラス」の魅力を、当館所蔵資料から約30点選んでご紹介します。

◆「セント・ニコラス」とは

1873年に創刊されたアメリカの児童雑誌です。編集者、児童文学作家としてすでに著名であったメアリー・メイプス・ドッジが初代編集長を務め、70年にわたり刊行されました。

誌名には、子どもとニューヨークの守護神であり、サンタクロースの愛称で親しまれる聖ニコラスのように、約束通りに現れて子どもに笑顔を届ける雑誌にしたいという思いが込められています。

『アーサー王と騎士たちの物語』や『小公子』をはじめとする著名な作家による連載小説、科学・社会に関するノンフィクション記事、クイズや投稿欄など、多彩な内容が誌面を飾り、世界中の子どもたちを魅了しました。日本についての記事も多く、日本からの投稿も寄せられていました。



St.Nicholas : an illustrated magazine for girls and boys vol.53,no.2 The Century 1925.12 ▲

◆開催概要

展示会名： セント・ニコラス：世界の子どもたちが集った雑誌

St.Nicholas —The juvenile magazine that gathered together the children of the world

会 期： 2012（平成24）年12月4日（火）～2013（平成25）年2月3日（日）

会期中の休館日： 月曜日、国民の祝日・休日、年末年始（12月28日～1月4日）、12月19日、1月16日（資料整理休館日）

開館時間： 午前9時30分～午後5時

会 場： 国立国会図書館国際子ども図書館 ホール〔3階〕
（台東区上野公園12-49 電話：03-3827-2053）

入 場 料： 無料

※以下の画像データは、本展示会の広報の目的でご提供することができます。



Vol.30,no.3 (1903.1)
The Story of King Arthur and his Knights (アーサー王と騎士たちの物語)

挿絵の美術的地位を向上させた、アメリカの人気挿絵画家ハワード・パイルが手掛けた。



Vol.13,no.6 (1886.4)
Little Lord Fauntleroy (小公子)

1885年から連載され人気を博した。主人公セドリックの髪型・服装にさせるのが大変流行し、当時の男の子たちは嫌な思いをさせられた。



Vol.41,no.4 (1914.2)
The Story Corner

アメリカ各地の公共図書館でのお話会の取り組みを紹介。移民の多い地域では、彼らの母語でのお話会も開かれた。



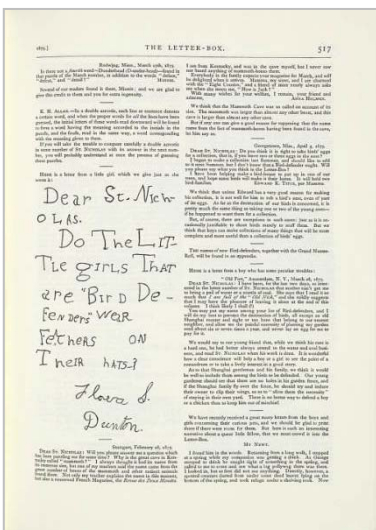
Vol.6,no.9 (1879.7)
Blossom-Boy of Tokio

著者は1870年お雇い外国人として来日したW.E.グリフィス。春吉という少年の生活を通して、日本の子どもの生活と遊びを紹介した。



Vol.16,no.2 (1888.12)
Imitation Japanese

日本人の扮装をしたアメリカの少女の写真とともに、少女の空想詩の形で、当時のアメリカ人の日本観を表している。



Vol.2,no.8 (1875.6)
The Letter-Box

The Letter Box は、1874年に登場した子どもの投稿欄。欧米だけでなく、ロシア、南アフリカ、メキシコ、日本など世界各地の子どもたちがここに集った。

報道機関の方のお問合せ先...

国立国会図書館国際子ども図書館 企画協力課企画広報係 電話：03-3827-2041 (直通)